

わが国の原子力発電所の運転実績

Table with columns for company name, power plant name, boiler type, and performance metrics for Dec 2011 and 2011 fiscal year. Includes sub-totals for average performance and comparison to previous years.

※圧力プレート設置に伴い、北陸電力・志賀2は135.8万kWから120.6万kWに出力を変更している。各表のデータは、変更後の数値に基づき表記・算出した。福島第一1~4号機は震災発生後、既に廃止を決定しているが、電気事業法に基づく届出が完了するまでの間、発電設備容量に含めて算出している。

12月特記事項

- *1: 東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11- (第25回定検中))
*2: 第33回定検中(1/26-)
*3: 一次冷却材中の放射能濃度上昇に伴う点検停止(5/7- (第18回定検中))
*4: 第17回定検中(4/22-)
*5: 第16回定検中(8/26-)

- *17: 東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-)
*18: 東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-)
*19: 東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-)
*20: 第16回定検中(8/6-)
*21: タービン制御系の油漏えいに伴う中間停止(07/7/5-)

- *33: 第27回定検中(1/10-)
*34: 第27回定検中(11/25-)
*35: 第20回定検中(7/21-)
*36: 第24回定検(10/12/10-, 11/3/13より調整運転。蓄圧缶の圧力の低下に伴う停止(7/16-)
*37: 第24回定検中(12/16-)

わが国の原子力発電所運転速報
12月の設備利用率15.2%に
11年(暦年)は38.0%
原産協会の調べによると、国内原子力発電所の12月の稼働状況は、総発電電力は五億四千九百六十九万kWh(対前年同期比七七・五%)、設備利用率一五・二%(同五二・七ポイント減)だった。関西電力の美浜2号機、同大飯2号機、九州電力の玄海1号機、同4号機が定期検査等に伴い停止し、月末時点、運転中の発電炉数は六基にまで減少した。また、一年(暦年)の稼働状況は、発電電力は千六百二十九億二千七百二十九万kWh(対前年比四十四・三%減)、設備利用率三八・〇%(同三〇・三ポイント減)となり、震災の影響により、極めて低調だった。

原産新聞の記事検索
http://www.jaif.or.jp/
原産協会が発行する「原子力産業新聞」では、10年間の記事データベースから即座に目的の記事を検索できるサービスを、原産協会会員、原産新聞購読者を対象に行っています。
また、一般の方にも2002年4月からさかのぼって1955年9月25日の創刊号までは、紙面のPDF版が当協会HP「電子図書館」からご覧いただけます。PDF版のキーワード検索も年度単位でご利用いただけるようになりました。

「原産新聞ヘッドラインニュース」
無料メールマガジン
原子力産業新聞は、最新号の見出しと要約を、毎週月曜日までに電子メールを使って配信する無料メールマガジン「原子力産業新聞ヘッドラインニュース」のサービスを行っています。
メルマガジンの配信をご希望の方は、電子メールまたはFAXで、電子メールアドレス、組織名、部署名、お名前、ご連絡先電話番号を明記してお申し込みください。
お申込み先 shinbun@jaif.or.jp
こちらからも直接お申込みいただけます。
(社)日本原子力産業協会 情報・コミュニケーション部 (TEL03-6812-7103、FAX03-6812-7110)